

国立競技場

2012.7・8
Vol.592



東京セブンス 2012 11年振りに
聖地 秩父宮ラグビー場で開催

国立スポーツ科学センター
アーチェリー実験・練習場完成



国立代々木競技場 フットサルコート
グランドオープンイベント開催



ロンドンオリンピック通信
サッカーの聖地

西が丘サッカー場 ネーミングライツ導入
「味の素フィールド西が丘」へ

国立登山研修所
大学生登山リーダー春山研修会

NETFLIX STADIUM

スポーツ博物館

羽田空港で
特別展示開催中

東京セブンスズ 2012

11年振りに 聖地 秩父宮ラグビー場で開催

2012年3月31日～4月1日、「HSBC セブンスズワールドシリーズ 東京セブンスズ 2012」が、11年振りに秩父宮ラグビー場で行われ、日本を含む世界のトップチーム 16 カ国がプール A～D グループに分かれ、1 日目に予選プール 24 試合、2 日目に決勝トーナメント 21 試合を戦いました。

7人制ラグビーとは

日本では、15人制のラグビーが主流で、ワールドカップも開催されていますが、7人制ラグビーは昨年9月、

2016年に開催される夏期オリンピックで男女ともに正式種目になり、注目を集めています。

<試合形式> 試合時間：前半7分 / ハーフタイム1分 / 後半7分
※カップ決勝のみ前半10分 / ハーフタイム2分 / 後半10分
<登録選手> 試合ごとに12名まで

フィールドの大きさは15人制と同じです。そのためボールは大きく動きコンタクトプレーが少なくなり、スピードやスタミナ、優れたハンドリング技術が求められる競技です。ルールも15人制とほぼ同じで行われています。

1883年スコットランド南東部ボーダーズ地方のメルローズという町で、クラブチームの財政難に頭を悩

7人制ラグビーの歴史

ませていた人物が「多くのチームを集めてなおかつ短期間にゲームを実施でき、たくさんの観客を集める方法がないのか？」と考えた末に発案した試みが大成功となったことがきっかけです。

日本には1930年に取り入れられ、1959年に横浜

カントリー & アスレチッククラブ (YC&AC) が本格的な大会を開催しました。

HSBC セブンスズワールドシリーズ

本大会は国際ラグビーボード (IRB) が主催する大会で、1999年に始まった7人制ラグビーのワールドサーキットです。世界各地で行われる大会ごとの成績をポイントに換算し、その総合成績でシーズンチャンピオンを決めます (4年に1度開催され、2013年大会が最後)。毎年開催されるイベントとしてはこのセブンスズワールドシリーズが7人制ラグビーの最高峰といえます。

開催国は持ち回りとなっており、今季はオーストラリア、南アフリカ、スコットランドが新たに加わり、東京を含め9カ国が舞台となっています (東京では11年振りの開催)。

現在は男子のみで行われている同サーキットですが、来季は「女子の部」が検討されているので、今後が楽しみです。

開催国持ち回り順

オーストラリア→ドバイ→南アフリカ→ニュージーランド→アメリカ→香港→日本 (3/31～4/1) →スコットランド→イングランドで開催



7人制ラグビーの魅力であるスピードあふれるプレーが随所に見られた

● 3月30日

天候不順等の影響で秩父宮ラグビー場の芝生の損傷が目立っている箇所を、スタッフ約6名で修復する作業を1日かけて実施しました。また、グラウンドのセンターにはスポンサーのロゴを水性ペイントで描くのですが、その最中に一部の選手が立ち入りしてペイントが一部消えてしまい、その部分の芝生を入れ替えて描き直したりと、なかなか出来上がらず、試合前日のキャプテンズランの最中によりやく完成しました。

さらには、IRBの担当者から急ぎよ、メインスタンド側のタッチラインから外側へ約1m付近に黄色で線を引くように指示されましたが、黄色のペイントがなかったため、IRBの許可を得て赤色の水性ペイントで線を引く作業を夕方に実施しました。

● 3月31日

予選プールの1日目は、強風と雨の中での試合となりましたが、グラウンドのダメージはそれほどではなく、試合後は翌日に向けてラインの修正作業と損傷部分の手直し作業を実施しました。

東京大会開催までのエピソード

● 3月27～28日

東京セブンスズ開催の6日前に、各チームが香港から東京へ移動した翌日以降は、午前中にウエイトトレーニング、午後はグラウンドでの練習を実施しています。

3月27日は、フィジー、フランス、ロシア、イングランド、アルゼンチン、オーストラリア、アメリカ、ウェールズの選手たちが、国立競技場のトレーニングセンターで約1時間、持参したラジカセでBGMを流しながら気持ち良さそうにトレーニングしていました。ウエイトトレーニングを軽々とこなす選手を目の当たりにし、個々の身体能力の高さを実感しました。

翌28日、イングランド、スコットランド、ケニア、ニュージーランド、アルゼンチンの選手たちがトレーニングセンターを利用して帰る頃、驚きの光景を目にしました。数名の選手が、トレーニングセンターの一般利用者に紛れてレッスンを受けていたのです。選手たちは持ち前のノリの良さでリズムよくこなしていました。また、一般利用者も突然仲間入りした世界トップレベルの選手を間近で見ることができて、偶然とはいえ楽しい時間でした、と嬉しそうに話していました。



11年振りの大会を制したのはオーストラリア代表

● 4月1日

決勝トーナメント当日、降り続いた雨の影響で前日引いた赤色の線とバックスタンド側のタッチライン及びゴールラインが薄いので書き直すように、IRB担当者から試合開始30分前に指示されました。しかし、ペイントを吹き付ける機器の準備に時間がかかるため、時間のない中で試行錯誤した最終方法として、10cm幅の刷毛で同じ場所 (ライン) を塗ることで事なきを得ました (ただし、タッチラインは石灰を使いライン引きにて対応)。

決勝は、オーストラリアとサモアの対戦となり、28対26でオーストラリアの優勝。3位決定戦はイングランドとニュージーランドの対戦となり、17対24でニュージーランドが勝ち、東京大会は幕を閉じました。



各国の選手たちと気軽にふれあうことができるのも7人制ラグビーならではの光景

会場の雰囲気

会場は、子ども達の休憩所や大画面で試合を観戦できるスペース、試合後にロッカーへ引き上げる選手に気軽にサインをお願いできるスペースを設置するなど、子どもから大人まで楽しめる場を設けているところがセブンスズの魅力でもあると思います。そんな7人制ラグビー特有の雰囲気を楽しめる大会でした。

2日間行われた大会には2万人がスタジアムを埋めた。グラウンドには大会ロゴのペイントも

国立スポーツ科学センター (JISS) アーチェリー 実験・練習場完成

アーチェリー実験・練習場工事が、2012年3月26日に完成し、4月から新たに供用を開始しました。以下に、アーチェリー実験・練習場の概要をご紹介します。



砂入り人工芝のフィールドと的場

施設紹介

国立スポーツ科学センター（以下「JISS」という）設立当初、アーチェリー競技は地下1階の射撃・アーチェリー実験場の利用を想定していましたが、射撃距離が短いことから、実際は、十分な距離をとることができる陸上実験場で実験・支援活動を行っていました。その後、アーチェリー連盟の要望を受け、平成23年度に予算措置されたことから、アーチェリー専用の実験・練習場が建設されることとなりました。

建設場所は、敷地の南西側（ナショナルトレーニングセンター（以下「NTC」という）の西側）に位置し、広さは東西約10m、南北約115mで、敷地の南側に2階建ての射撃棟（屋内射場、便所、倉庫、更衣室・シャワー室、ミーティングルーム）、北側には2階建ての機材庫棟（機材庫、倉庫、的場）があり、フィールドは砂入り人工芝を敷設し、その周囲を7mの防矢ネットで囲んでいます。ネットの上部には、矢の飛び出し防止として垂れネット1.5mを9枚、適所に設置しています。

122cmの的は4つ、最大12人並ぶことができる広さで、距離はアーチェリー競技での最長射程距離90mに対応可能な施設となっています（オリンピックラウンドは70m）。

シューティングラインは、屋外と屋内に用意されており、屋内射場では、行射用の窓がついたスライディングウォールで仕切ることにより、冬季や悪天候時にでも快適な環境で、行射することが可能になっています。

設備

電気・ガス・水道は、全て既存のものから分岐しました。電気はNTCの地下1階から、ガスは敷地南側から、水道は敷地中央からそれぞれ引き込みを行いました。

電気幹線設備は、想定負荷容量（電灯40～50KVA、動力10～15KW）を、NTC屋内トレーニング施設の地下1階電気室より分岐し、既存ケーブルラックを使用して射場等へ一番近いEPS（電気設備の配線を通すスペース）を経由し、地中埋設配管により1階射場の配電盤まで引き込みました。コンセント設備は、カメラ、収録機器用等に専用回路、配電盤を設置し、フィールド内には、屋外防雨型コンセントを3ヶ所設置しました。

電灯設備は、建物内照明を省エネルギー高効率形のWエコHf63W×1をベース照明とし、トイレ等はLEDダウンライトを採用し、人感センサーによる省エネ点灯方式を採用しました。また、的場の照明は、1000Wの、光害防止タイプのマルチハロゲン灯（4個）を取り付け、平均照度約2900lxとしました。フィールド内は、防矢ネット用支柱上部に1000Wのマルチハロゲン灯（20個）を取り付け、30m、50m、70m、90m用のシューティングライン付近で、地面より1.3mの位置で平均照度約700lxとしました。

4月にオープンして以来、選考会や合宿の実施で数多く利用があります。今後も、JISSの研究事業との連携や映像を利用したトレーニングなど、アーチェリー競技の国際競技力向上の拠点として、大いに活用されることを期待します。

施設概要

発注者：独立行政法人
日本スポーツ振興センター
設計者：株式会社土屋建築研究所
監理者：株式会社土屋建築研究所
施工者：株式会社フジタ東京支店
工期：平成23年10月11日～平成24年3月26日



南側 射場棟

項目	概要
主要用途	スポーツ施設（アーチェリー場）
住所	東京都北区西が丘3丁目15番1号
敷地面積	39,429.08㎡
建築面積	*注1：212.27㎡（*注2：18,068.65㎡）
延べ面積	*注3：381.34㎡（*注2：63,046.26㎡）
用途地域等	第二種住居地域、準防火地域
建蔽率・容積率	70%・200%
規模・構造	射場・機材庫：地上2階（鉄筋コンクリート造） 的小屋：鉄骨造平屋建
高さ	射場建物：最高高さ 7.6m、軒の高さ 7.0m 機材庫：最高高さ 7.1m、軒の高さ 6.5m

注1 建築面積の内訳（射場 116.51㎡+機材庫 95.76㎡）注2 敷地内全施設の面積を示す。
注3 延べ面積の内訳（射場 217.42㎡+機材庫 163.92㎡）

西が丘サッカー場 ネーミングライツ導入 「味の素フィールド西が丘」へ

国立スポーツ科学センターサッカー場（通称・西が丘サッカー場）は、このたび民間資金を活用し、安定した施設運営とサービスの維持・向上を図ることから、ネーミングライツ（命名権）を導入しました。

ネーミングライツパートナーは味の素株式会社となり、契約期間は、2012年5月1日から5年間です。

新名称は、ネーミングライツパートナーである「味の素」の社名を付け、同社がネーミングライツを取得している「味の素スタジアム」との混同を避けることと、長年親しまれてきた「西が丘」の名を残すことを考慮し、「味の素フィールド西が丘」となりました。

2012年5月3日、西が丘サッカー場において「NAASH 味の素KK 西が丘サッカー場ネーミングライツ契約締結共同記者発表会」を開催し、その後に、ネーミングライツ契約締結を記念して、日本スポーツ振興センター SPORTS JAPAN アンバサダーである北澤豪氏を講師に招き、『キッズサッカークリニック』を開催しました。当日は、あいにくの雨天でしたが、クリニックに参加



味の素（株）國本副社長（右）と日本スポーツ振興センター河野理事長（左）

した子どもたちは、雨など気にも留めずに天然芝のサッカー場で、元日本代表選手である北澤氏の指導を受けながら元気にサッカーを楽しんでいる様子でした。子どもたちにとって心に残る思い出の一日となったことと思います。

今後、ネーミングライツパートナーとともに、なお一層親しまれるサッカー場として有効活用されるよう努めて参りたいと思います。

新名称となりました「味の素フィールド西が丘」をどうぞよろしくお願いたします。

※開催日時点の略称です

国立代々木競技場 フットサルコート

グランドオープンイベント開催

国立代々木競技場フットサルコートのクラブハウスが完成したことで全ての設備が整い、2012年6月1日（金）に晴れてグランドオープンを迎えました。

グランドオープンを記念し、6月2日（土）、代々木競技場フットサルコートにおいてオープンイベントを開催しました。関係者をお招きしてキックオフセレモニーを執り行い、引き続き記念イベントとして日本スポーツ振興セン



SPORTS JAPAN アンバサダー 北澤豪さんによるフットサルクリニック

ター SPORTS JAPAN アンバサダーである北澤豪氏を講師にお迎えして、渋谷区の小学生57名を対象に『キッズフットサルクリニック』を実施しました。

約70分間のクリニックでしたが、子供たちは汗びっしょりになりながらボールを必死に追いかけて、北澤さんとミニゲームをするなどの貴重な体験をおみやげに、笑顔で帰って行きました。



クラブハウス外観

このイベント前夜には、フットサルアジア選手権で日本代表が優勝したというニュースが入ってきました。日本のフットサルの競技レベルも上がっており、これからは急速に普及していくのではないのでしょうか。この代々木競技場フットサルコートでも、さらなる競技の普及や競技力向上のお手伝いをさせていただきながら、管理運営に努めてまいります。



2012年 ロンドンオリンピック通信

サッカーの聖地

今夏のロンドンオリンピックではロンドン市東部に位置するオリンピックパーク内に約8万人を収容するメインスタジアムが建設され、開閉会式や陸上競技の会場となります。過去のオリンピックではサッカーの決勝戦はメインスタジアムにて開催されることが多くなっていますが、ロンドンオリンピックでは男女ともサッカーの決勝戦はメインスタジアムでは開催されません。サッカーの競技会場として使用されるのは、オリンピックパークとは離れたロンドン市北西部に位置するウェンブリースタジアムになります。ウェンブリースタジアムはサッカー発祥の地、イングランド代表チームのホームスタジアムであることから、イングランド内のみならず、世界から「サッカーの聖地」とも呼ばれています。収容人数や、トラックを有していないことなど、オリンピックスタジアムと比較してサッカーを開催する利点はありますが、「サッカーの聖地」であるという意味でも、ロンドンで一番サッカーの決勝戦にふさわしいスタジアムと言えるかもしれません。

現在のウェンブリースタジアムは2007年に完成した建物で、かつてのウェンブリースタジアムを取り壊し、その敷地に建てられました。旧スタジアムは1948年のロンドンオリンピックの会場としても利用されました。旧スタジアムも8万人を収容する規模を誇っていましたが、現スタジアムはサッカー開催時で約9万人を収容する規模に拡張されています。収容人



ウェンブリースタジアム

数の多さからも想像できるようにスタジアムは非常に大きな建造物ですが、旧スタジアムからの伝統と格式を保ちつつ、観客、選手、演者全てにとってより良い環境を提供出来るよう考えて造られています。9万席全ての観客席がフィールドの中央に正対するように設置されていたり、コンサート時の音の反響を計算し、フィールドに面する全てのガラス窓が微妙な角度で取り付けられているのも利用者にとっての最高の環境を考えてのことです。

1948年のオリンピックでのサッカーで金メダルを獲得したのはスウェーデンでした（女子は実施されず）。ガラス張りの側面とフィールド上部にかかるアーチが特徴的なこのスタジアムで歓喜の雄叫びをあげるのはどの国になるでしょうか。スタジアムの長い歴史に刻まれるにふさわしい熱戦がこの夏繰り広げられることを期待しています。



【オリンピックパークの様子】曲線を用いたフォルムが特徴のアクアティックセンター（水泳会場）入口

スポーツ博物館

この夏、オリンピックの感動をお届けします。

この夏はスポーツが熱い！ 燃え上がれロンドンオリンピック！ 今大会ではどんなヒーローが誕生し、スポーツ史に新たな感動を紡いでくれるのでしょうか。スポーツ最大のイベントに全世界が熱い眼差しを注いでいます。オリンピック開催の度に思うのは、スポーツの力は世界を繋ぐ力だということ。もちろん、当館の職員一同も一丸となって、ロンドンオリンピックを盛り上げていきます。



頑張れ女子サッカー！ 南ウイングにはなでしこの資料もあります。

構成しております。この展示を通じ、ご覧いただいた皆様に1964年東京オリンピックの歴史と、スポーツの持つ力、感動をお伝えできれば幸いです。



北ウイングには入場券や切手シートなどもあります。是非近くでご覧ください。

場所：羽田空港第1旅客ターミナル2階
出発ロビー（南北ウイング）展示スペース
※8月12日まで開催

……ということで、博物館からオリンピックイヤーの夏にぴったりな特別展示のお知らせです。現在、羽田空港で秩父宮記念スポーツ博物館特別展示を開催しております。テーマは「1964東京オリンピックの感動を再び」です。2箇所の展示スペースを活かして、南ウイングは主に聖火トーチやバレーボールなど、東京オリンピックを象徴する厚重な展示品で構成し、北ウイングではデレゲーションユニフォーム（日本選手団の公式ユニフォーム）など「赤」をふんだんに使ったカラフルな展示品で

当館が手掛ける特別展示は羽田空港だけではなくありません。今夏、当館はオリンピックにちなんだ特別展示に続々と参画中です。企画の趣旨に合わせた展示品を選出し舞台を構成するのは、博物館冥利に尽きるものの、たいへんな作業でもあります。限りある所蔵品ではありますが、どの展示も観覧者の感動と発見を呼び起こすものでありたいと考えています。当館の特別展示は機会がある限り展開していきますので、かつて手を握って応援した熱い興奮や、知らなかった時代のオリンピックの歴史を是非ご体感ください。

国立登山研修所

大学生登山リーダー春山研修会

各大学において登山活動を行うクラブ等のリーダーとリーダー候補者を対象にした大学生登山リーダー春山研修会を、国立登山研修所及び剱岳周辺を会場として、5月23日から7日間の日程で開催しました。

22名の研修生は、2日間「登山の運動生理とトレーニング」「登山の医学」「読図とナビゲーション技術」の講義を受講し、班毎に分かれてロッククライミング訓練施設やスポーツクライミング用人工壁でロープ操作等の基本技術を習得しました。

また、鹿屋体育大学スポーツトレーニング教育研究センター長の山本正嘉教授の指導で、体力測定を行い、測定結果を数値に表わすことにより、トレーニング処方を見直し、年間を通じて計画的にトレーニングすることの重要性を学びました。



山岳スキー研修（剱岳）

入山中は、春山の特徴である目まぐるしい天気変化の中で、「雪上基礎研修コース」「雪上研修コース」「山岳スキー研修コース」に分かれて、剱沢や別山周辺等で、ホワイトアウト時のナビゲーション技術や雪上歩行技術、雪上確保技術、テント生活技術等を学びました。そして、ほとんどの班が別山尾根や平蔵谷、長次郎谷のルートから剱岳登頂を達成しました。

下山後の最終日には、「春山の気象雪氷」の講義後、研究協議として「目標の山」をテーマに一人一人が自分の目標や夢を発表し、講師とともに意見交換を行いました。

研修生は、7日間の研修を通して、登山の基本技術を習得し、各大学で指導的な立場として確実に伝達講習することの大切さを学びました。



剱岳登頂目指して

国立競技場

サッカー	第63回 早慶サッカー定期戦 (7/4)
サッカー	Jリーグディビジョン1 第17節 柏レイソル vs 名古屋グランパス (7/7)
サッカー	キリンチャレンジカップ2012 なでしこジャパン vs オーストラリア女子代表 U-23 日本代表 vs U-23 ニュージーランド代表 (7/11)
陸上	国立競技場 3.5 時間耐久ランニング_ チーム&ソロ + 駅伝 ~夏こそ RUN、30 周回でフルマラソン+駅伝 2012~ (7/14)
サッカー	JFA キッズサッカーフェスティバル ユニクロサッカーキッズ (7/15)
陸上	第3回東京ナイター陸上兼第67回国民体育大会 東京都代表選手選考会 (7/16)
陸上	第3回青山ラブカップルランニング (7/22)
その他	夏休みスペシャルイベント 国立競技場スタジアムツアー (7/25)
陸上	夏! リレーマラソン in 国立競技場 (7/29)
陸上	RUNET フライデーナイト・リレーマラソン in 国立競技場 夏大会 (8/3~4)
陸上	第13回東日本マスターズ陸上競技選手権 (8/5)
その他	日刊スポーツ主催 東日本大震災復興チャリティー 2012 神宮外苑花火大会 (8/10) (予備日8/11)
陸上	第47回全国高校定時制通信制陸上競技大会 (8/13~15)
サッカー	FIFA U-20 女子ワールドカップ ジャパン 2012 グループマッチ 日本 vs スイス/韓国 vs ブラジル (8/26)
サッカー	FIFA U-20 女子ワールドカップ ジャパン 2012 準々決勝 2 試合 (8/30)

秩父宮ラグビー場

その他	郡上おどり (7/1)
その他	日刊スポーツ主催 東日本大震災復興チャリティー 2012 神宮外苑花火大会 (8/10) (予備日8/11)
ラグビー	ジャパンラグビートップリーグ 2012-2013 サントリーサンゴリアス vs NECグリーンロケッツ (8/31)

味の素フィールド西が丘

サッカー	関東サッカーリーグ (7/15・29)
サッカー	フラタニティカップ (7/21)
サッカー	第14回日本フットボールリーグ 前期 第21節 横河武蔵野 FC vs HOYO 大分 (7/22)
サッカー	中央大学・筑波大学サッカー定期戦 (7/28)
サッカー	第17回東京都サッカートーナメント 準決勝 (8/15)
サッカー	第67回国民体育大会関東ブロック大会 (8/18~19)
サッカー	第17回東京都サッカートーナメント 決勝 (8/25)
サッカー	Jリーグディビジョン2 第31節 東京ヴェルディ vs ギラヴァンツ北九州 (8/26)

代々木第一体育館

コンサート	BUMP OF CHICKEN 2012 TOUR 「GOLD GLIDER TOUR」 (7/3~4・7~8)
アイスショー	Disney on ICE 「ミッキー・ミニーの プリンセス & ヒーロー」 (7/14~18)
その他	ロンドンオリンピック日本代表選手団壮行会 (7/21)
レスリング	第29回全国少年少女レスリング選手権大会 (7/22~24)
コンサート	滝沢秀明 Concert Tour 2012 (7/26~27)
空手	新極真会 東日本大震災復興支援チャリティー 骨髄バンクチャリティー オープントーナメント カラテドリームカップ 2012 国際試合 (7/28~29)
コンサート	a-nation musicweek Charge ▶ Go! ウィダー in ゼリー (8/3~5・9~12)
コンサート	JYP NATION in Japan 2012 (8/18~19)
バレーボール	第42回 全日本中学校バレーボール選手権大会 (8/20~22)
チャ リーディング	2012 ジャパンカップ チャリーディング日本選手権大会 (8/24~26)
コンサート	TOMOHISA YAMASHITA LIVE TOUR 2012 (8/28~29)

代々木第二体育館

バスケット	関東実業団連盟創立 80 周年平成 24 年度関東実業団 バスケットボールリーグ戦 (7/1・7・14~15・22)
コンサート	TOKYO SKA PARADISE ORCHESTRA 2012 TOUR 「Walkin'」 TOUR FINAL (7/5~6)
空手	2012 全世界ウェイト制大会 / 2012 全日本高校生空手道選手権大会 (7/8)
太極拳	第2回全日本健身気功太極練功大会 (7/12)
一輪車	2012 さわやか全日本一輪車競技大会 ペア・グループ演技部門 (7/16)
ヘアショー	TREND VISION award 2012 エリアファイナル東京 (7/24)
空手	第13回全国空手道選手権大会 (7/28~29)
ファッションショー	TOKYO TOP KIDS COLLECTION A/W 2012 (8/1)
バトン	第23回全日本バトン選手権大会 (8/2)
チャ	第8回チャコンペティション (8/9~10)
空手	第32回全国空手道選手権大会 (8/11~12)
空手	平成 24 年度全日本空手道剛柔会全国大会 (8/18~19)

スケジュールは変更になる場合がありますので、
ホームページ等で必ずご確認ください。
<http://www.naash.go.jp>

英文名称の変更について 独立行政法人日本スポーツ振興センターは、これまで「National Agency for the Advancement of Sports and Health (略称: NAASH)」としておりました英語名称について、「JAPAN SPORT COUNCIL」に変更いたします。

国立競技場 (☎ 03-3403-1151) 国立代々木競技場 (☎ 03-3468-1171)
秩父宮ラグビー場 (☎ 03-3401-3881) 西が丘サッカー場 (☎ 03-5963-0203)

編集後記

梅雨の真ただ中、体が汗でべとべとし気持ち悪い。個人的にはこの季節が好きでしとしとと降る雨音をいつまでも聞いていたい思いがある。天から授かった恵みの雨で草木が萌え盛り、自然が蠢きまさに生きているという実感が湧く季節である。国立競技場の芝生もこの時期が一番美しく輝いている。是非、皆様もこの自然に触れてみてください。今年度から編集に携わることになり微力ではありますが良い紙面作りに協力できればと考えています。(N)

国立競技場 第592号

2012年7月1日発行(隔月発行)

●編集・発行

独立行政法人日本スポーツ振興センター

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町10番2号

tel 03-3403-4151 (国立競技場 運営調整課)

●編集協力 株式会社ジャニス

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。